EVENT INFORMATION

12/06 sun

オープニングセレモニー&ドリーム戦出場選手インタビュー

13:55頃～ 場所：1Fセンターコート

12/07 mon

原口あきまさモノマネショー



❶16:06頃～ ❷18:24頃～ 場所：1Fセンターコート

GI出場選手アクリルスタンドガチャ抽選会



4R～ 場所：1Fボートステーション前

12/08 tue

柏原芳恵トーク&歌謡ショー



❶16:06頃～ ❷18:24頃～ 場所：1Fセンターコート

12/09 wed

まりちゅうと一緒に勝負！BOAT RACE蒲郡チャレンジ



❶14:40頃～ ❷17:30頃～ 場所：1Fセンターコート

12/10 thu

東海テレビpresents

～はるな愛×アレン様好き勝手言うよね♡～

BOAT RACE蒲郡に爆運降臨ですわよ!!





❶16:02頃～ ❷17:57頃～ 場所：1Fセンターコート

12/11 fri

優勝戦出場選手インタビュー

14:30頃～ 場所：1Fセンターコート

表彰セレモニー

12R終了後 場所：1Fセンターコート

全日程 キッチンカー出店

開門～20時頃まで

場所：競走水面2マーク付近

他にもイベント盛りだくさん！詳しくはHPをご覧ください。

※イベントの時間・内容は変更となる場合がございます。HPにて最新の情報をご確認ください。
※抽選会は景品がなくなり次第終了となります。グッズや景品はイメージのため、実物とは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

YouTube にてライブ配信予定！

GIオールジャパン竹島特別開設71周年記念競走開催中の期間

配信期間：第1Rスタート展示10分前（14時50分頃）～第12R終了後 ※日程、内容は変更となる場合がございます。

12/06 SUN

ボートレース蒲郡 公式YouTubeチャンネル



出演：二瓶有加/風吹ケイ/立野沙紀

12/07 MON

JANBARI.TV



出演：木村魚拓/七瀬静香/兎味ペロリナ

12/08 TUE

ボートレース蒲郡 公式YouTubeチャンネル



出演：すーなか/みりちゃむ/立野沙紀

12/09 WED

ボートレース蒲郡 公式YouTubeチャンネル



出演：後閑信一/平原康多/高木真備/立野沙紀

12/10 THU

DMM ボートコネクト



出演：鬼Dイッチー/くりマリブ鈴木/ジャスティン翔

12/11 FRI

うぃちゃんねる UICHANNEL



出演：うぃち/しんのすけ/沖ヒカル

12/06 SUN ～11 FRI

ボートレース蒲郡 公式YouTubeチャンネル

ガマステ サードシーズン GAMAGORI STATION THIRD SEASON



出演：熊二郎/今野克哉/ちゅーぺい/池山智瑛/落合菜月/中山結稀

蒲郡ムーンライトポイントクラブ 会員限定

GIオールジャパン竹島特別 開設71周年記念競走

特別キャンペーン ギフトカードや蒲郡特産品を抽選でプレゼント！

キャンペーン詳細

指定席の前売は、11/14（土）～チケットぴあにて先行販売開始。11/27（金）～本場指定席売り場及び電話で販売開始。詳細はBR蒲郡のHPで。

詳細は https://www.gamagori-kyotei.com/ ボートレース蒲郡 検索

場内の混雑状況等により、入場制限を行う場合があります。

DYNAMITE BOAT RACE

駅前ボートだ。 BOAT RACE 蒲郡

きてみてナイトレース

GIオールジャパン竹島特別

開設71周年記念競走

12/6 SUN 7 MON 8 TUE 9 WED 10 THU 11 FRI

特設サイトはこちら

BOAT RACE 蒲郡 ムーンライトレース GAMAGORI

開門時間 初日▶13:30 2日目以降▶14:15
第1Rスタート展示▶15:00

法令により20歳未満の方は舟券を購入できません。無理のない資金で、余裕をもってお楽しみください。



GRANDE 5 峰竜太に独占取材!!



ー本日（9月18日）はボートレース蒲郡までお越しくださり、ありがとうございます。ちょうどこのタイミングで12月6日から開催される「開設71周年記念競走」の出場メンバーが発表されました。峰竜太さんの参戦決定とGRANDE5達成を祝して、インタビューをさせていただきます。まずはおめでとうございます。

峰 ありがとうございます。

ーメモリアル（桐生）の優勝戦後に優勝者インタビューで「悪い（負ける）イメージを最後まで払拭することが出来ませんでした」と話されていましたが、あれはどんな時に浮かんでいたのでしょうか?

峰 ふとした時にレースのイメージトレーニングをする時があるじゃないですか。その時に毎回、襲ってきた感じでした。

ーそれは、過去の具体的なレースが浮かんでくるのでしょうか!?

峰 過去のレースではなくて、こういうことが起こりえるなっていうことです。スタートで遅れたシーンや、負けてピットに帰って来た時のみんなの表情とか、ファンの感じとかですね。プロペラを叩いている時や試運転をしている時なんかは浮かんでこないのですけど、それでも時間があるじゃないですか。得点率トップが決まった4日目からは、いろんなことが頭を巡りました。4日目の夜は「準優で負けちゃうんだろうな」とか準優前はイケそうな感じになっていたけど「こういう時に意外と負けて優勝戦を走っていないんじゃないかな」とか。優出メンバーが決まってからは、毒島（誠）さんにインを取られることが、何回も出てきました。「インを取られて2コースから行くのか」とか「インは取れたけど、深くなってフライングをする」とか…。



ーいろいろなことを想定していたのですね。

峰 想定と言えばかっこいいけど、そこまでイメージをする必要があったのかと言うくらい、次から次へと出てきました。「どうせ負けるんだろうな」という感覚が一日中、襲ってきていました。こんなことは初めてでした。

ーあれから3週間近く経ちました。なぜ、そういうことが襲い掛かってきたのかを分析されましたか?

峰 懸かっていたものの大きさでしょうね。「ここを逃したらこんなチャンスはもう巡って来ない」と思っていました。

ー確かにエース機を手にする確率は52分の1。それを引いての得点率トップ通過でした。

峰 これまでの選手生活でエース機は4～5回しか引いたことがないです。前に引いたのはいつだろう!? っていうくらいです。明確に覚えているのは、唐津でデビュー初Vをした時（2005年11月）のことくらいです。

ー今回のメモリアルは、始まる前から峰さんだけは賞金に直すとグランプリ優勝3回分だった訳ですもんね。エース機を引くタイミングとして最高の時に引かれました。

峰 自分もそうですが、他の人が想像しているより、ずっとすごい重圧でした。あの時の僕以上にプレッシャーを感じる人はいないと思います。なぜならば、3億円が懸かっていないからです。あっ、一つ言ってもいいですか!?

ーどうぞ、どうぞ。

峰 （池田）浩二さんも（GRANDE5の対象SGを）獲っているじゃないですか。Xとかにも「池田浩二も獲ってるしね」とかが上がっていたんですけど、僕は同じ価値ではないと思います。それは3億円を懸けてレースをしたからです。「コレを優勝したら3億円!」っていうレースで優勝をしてもらわないと、同じだとは思わないです。今回分かったのですけど、3億円はSGを5個獲ったことに対する対価ではなく、3億円のプレッシャーに打ち勝ったことに対しての価値だと思っています。これだけは伝えたかったです。

ー峰さんはSG8冠、GI20V、20期連続勝率8点台（合計24期）を果たすなど、数々の勲章がありますけど、このGRANDE5達成が一番の称号になりましたね。

峰 そうですね。最後なんかは、誰かに代わって欲しいとすら思っていました。でも、リーチが懸かっているのは僕と毒島さんでしたし、早くどっちかが獲らないと永遠の夢物語になってしまうんです。それぐらい狙ったSGを獲るって難しいんですよ。今回は運が来た時に自分の力を出し切れたと思います。



ー勝負の世界では運を引き寄せるのも実力と言われます。

峰 自分の力を出し切れなかったことなんて、これまでに何回もあります。逆にエンジンが出ていて自分のパフォーマンスがめちゃくちゃ高い時でも獲り逃すことがあります。何回もありましたが、そう言う時は「あっ、獲るのは今回じゃなかったな」と思うように切り替えています。

ー蒲郡では優勝戦の1号艇だった2015年のメモリアルや20年の65周年記念、直近では7月のモーターボート大賞（予選5連勝）がありました。

峰 いつも7月のような時は勝ち切るんですけどね。あの時は（海野）康志郎のピット離れがあったし、運の要素で勝てませんでした。

ー準優のみならず、4号艇で臨んだ優勝戦は、3号艇の須藤博倫さんがピット離れで遅れたため、峰さんが3コースに入ることになりました。

峰 そうなんですよ。正直に言うと僕は4カドから行きたかったです。（進入時に）このまま3コースに入ることは不利になると思ったけど、プランディングをしました。（回り直して来て）もっと深い起こし位置、せめて小回りまで入ってくれたら入れても良かったですけど、あれだけゆっくりでは入れられません。トップレーサーとしてのプライドもありますから。今回は獲れないかもしれないけど、これは譲れないなと思って走りました。

ーあの場面はレースの“あや”とも呼べる部分でした。

峰 このプライドはレーサーとして、男として持ち続けたいです。

ー峰さんって本当はマジメですよね。

峰 いつもヘラヘラしているのは作り上げているんです。僕の笑顔とかアロハをSNSやメディアで取り上げてくれますし、みんな欲しがるんでね（笑） 本当の僕はメモリアルの時ですし、真剣にやるとあ～いう顔になりますよ。ただ、勝負を見極めた瞬間に全スイッチをそこへ持っていきました。桐生の時もみんなからは「笑顔が少ない」とか「緊張している」って言われましたけど、緊張とかではなく振り切っていたんです。

ー峰さんの場合、SGを獲った時はいつも涙がつきものです。

峰 SGに関してはそういう時が多いですし、そういうもんだとも思っています。





ー蒲郡の2Vについてはいずれ もSGですが、どちらもドラマがありました。

峰 僕にとって蒲郡はアナザースカイです（笑） 僕は施行者の思いを感じながら走っているんですけど、蒲郡にはそれがあります。いつも周年記念に呼んでくれますし、今回も蒲郡市長自らが「おめでとう」を言いに来てくださるなど、関係者からも伝わってきます。

ー昨年は引退も考えられたようですし、王者・松井繁さんとのYouTube対談も話題に上がりました。改めてボートレーサー・峰竜太の今を教えてください。

峰 やっぱりボートレースが好きなんだなという気持ちと同時に辞めることを考えている時って、こんなにもおもしろくないんだなぁと思いました。なんか、自分の欠点ばっかりが見えてきていて…。そんな時に松井さんと対談をさせてもらって、「考え方は変わってもいい」と言われて、40歳で引退をするつもりだったけど、そこは改めました。

ーあの対談が今年の大躍進につながりましたか。

峰 あれから180度変わりました。ん、150度くらいかな!?

ー150度に修正するところがマジメですよね。

峰 松井さんが言われている言葉そのものよりも、あの人の生きてきた過程がすごいから、言葉に乗ってくるんですよね。ドスーンと。対談とはいえ、僕に言ってくれたことがありがたかったです。前向きになれたきっかけですね。あと、これは何のコメント欄だったのかは覚えていませんけど、僕のSNSで「終わりを見ている人に成長はありませんよ」と書かれていたことが、ぶっ刺さって（笑） 僕はこれまで成長、成長と思ってやって来たのに、自ら終わりを設定していた訳ですからね。確かにですよ。まさにそういう状態に陥っていたので、一旦、終わりを考えないようにしようと思って取り組んでいます。いらない考えが邪魔をしていたんでしょうね。

ー最後にこのパンフレットは12月の周年記念用に作成されるのですが、そこに対しての気持ちをお願いいたします。

峰 賞金ランキングにはカウントされないですが、蒲郡に来る時はいつも蒲郡が盛り上がるように、売上が上がるようにと思って走らせてもらっています。そういうメンタルでいられる時は、不安がない状態なんですよ。この状態を継続して年末まで走っていきたいと思っています。

ースポーツ報知 太田和良 ― 取材日:2026年9月18日



峰 竜太 みねりゅうた

●4320/95期/佐賀支部/A1級
●生年月日:1985年3月30日
●身長171cm●体重52kg●血液型:B型
●通算106V、SG8冠、GI20優勝。
2026年は3月のボートレースクラシック（蒲郡）に続き8月にはボートレースメモリアルも優勝。GRANDE5を成し遂げた。オールスターのファン投票1位が7回。人気・実力ともナンバーワン!
（2026年10月1日現在）

GI&GII 初制覇!!

GIウィナーの仲間入りを果たした 岩瀬裕亮に 竹島で特別インタビュー



岩瀬 裕亮 いわせ ゆうすけ
●4604/106期/愛知支部/A1級　●生年月日:1988年6月11日
●身長163cm　●体重52kg　●血液型:A型
通算38優勝、2026年1月にびわこでGII、6月に宮島でGIを初制覇

──岩瀬さんには66周年記念（2021年6月）のパンフレットに登場していただきましたが、あの時は新型コロナウイルス感染症の拡大を懸念して竹島ロケを取りやめ、ボートレース蒲郡のラウンジで取材と撮影をさせていただきました。

岩瀬 あっ、覚えていますよ。僕はあの時も竹島に行く気満々でしたから（笑）

──そうでしたね。これまで竹島には何度か訪れているのですよね。

岩瀬 はい。橋を渡っただけでなく、裏側の方までグルッと一周したこともあります。今思うと、なんだか節目の時に訪れることが多いですね。嫁さんとも一緒に来たことがあります。

──そうなのですね。本題に入りますが、今年は1月に待望の特別戦（GII）を初制覇。そして、6月の宮島周年ではGIウィナーの仲間入りを果たしました。



岩瀬 1月にびわこ（秩父宮妃記念杯）を獲れたのが大きかったですね。

──あれで肩の荷が下りましたか!?

岩瀬 ええ、あれからは事故もなく走れています。これまではどうしてもスタートで無理をしていたのだと思います。峰（竜太）さんとか上の人たちは、スタートを抑えても勝っているんですよね。そこを実感します。

──話の途中ですが、橋を渡って階段を上って来ました。さあ、竹島ロケ恒例のおみくじです。2年前には峰さんが大吉を引いています。もちろん、やり直しはありません。

岩瀬 え〜と、（引いて開封すると）あっ、大吉です。

──お〜、すごいですね。

岩瀬 これ、みんな大吉が入っているんじゃないですか!?

──じゃぁ、普通のオッサンが引くとどうなるか見せましょうか!?　（引いて開封）吉です。

岩瀬 あっ、本当ですね。でも、それも仕込んでいるんじゃないですか!?

──こんな何百枚もあるおみくじで、そこまで仕込まれたら本望でしょう（笑）　ヤラセは一切ありません。ちなみに、3年前の磯部誠さんは末吉、昨年の吉田裕平さんは中吉でした。

岩瀬 そうなのですね。いやぁ、テンションが上がります（満面の笑み）

──運という点では、夏場はモーターの抽選運がもうひとつでしたよね。これが浮上のきっかけになるかもしれませんよ。

岩瀬 びわこ（オーシャンカップ）、桐生（メモリアル）と良くなかったですが、仕方がありませんね。それでも悔いのないようにやることはやっているつもりです。

──今年は9月27日現在で賞金ランキングは19位です。初のグランプリ出場にチャレンジ中です。

岩瀬 これまでに見ていない景色なので、今後のレーサー人生を踏まえて見ておきたい、（トライアルを）経験しておきたいと思っています。

──10月以降は全てSGとGIでの戦いになりますし、これから年末まではヒリヒリとした戦いが続きます。

岩瀬 GIに呼ばれなくなっていた時期もあったし、正直に言って一般戦の方がプレッシャーがなくて楽だなと思っていた時期もありました。でも、選手をやっている限りは年末を目指さないといけないと思いますし、今はそこへ行くことしか考えていません。

──充実期に突入して精神面でも成長していますね。

岩瀬 振り返ると、これまでは焦りがあったし、甘さもありました。自分自身を見失っていた時期もありましたけど、それを乗り越えて来ているのかなと言う感触はあります。

──GII、GI、SGを同一年にしかも順番に獲るってあまり聞いたことがないですし、快挙に期待が高まります。

岩瀬 SGに関しては獲りたいですけど、まだ優出をしたことがないですし、まずはベスト6を目標にして行きたいです。ただ、グランプリには乗りたい! 蒲郡さんには今年を含めて4回もメモリアルに選んでいただいていますし、恩返しをするためには18人の中に入ることだと思っています。（12月の）周年の時には結果が出ていますけど、そこでいい報告が出来たらいいなと思っています。

ースポーツ報知　太田和良 ― 取材日:2026年9月28日



2026年の記念戦線はGI&GII 初Vラッシュ!!



GI&GII 初優勝者一覧

※赤塗り選手は、今大会出場選手。9月18日現在。

月	レース場	グレード	開催名	登録番号	選手名	支部	初制覇
1月	芦屋	GI	読売新聞社杯 全日本王座決定戦 開設73周年記念	5121	定松 勇樹	佐賀	GI初制覇
	びわこ	GII	第69回結核予防事業協賛　秩父宮妃記念杯	4604	岩瀬 裕亮	愛知	GII初制覇
2月	下関	GI	第69回中国地区選手権競走	4361	柳生 泰二	山口	GI初制覇
	住之江	GI	第69回近畿地区選手権競走	4832	権藤 俊光	大阪	GI初制覇
	多摩川	GI	第71回関東地区選手権	5112	砂長 知輝	埼玉	GI初制覇
	若松	GI	読売新聞社杯全日本覇者決定戦開設73周年記念競走	4659	木下 翔太	大阪	GI初制覇
3月	唐津	GII	唐津MB大賞〜スター候補チャレンジマッチ〜	4294	古賀 繁輝	佐賀	GII初制覇
4月	福岡	GI	福岡チャンピオンカップ開設73周年記念競走	4503	上野 真之介	佐賀	GI初制覇
5月	丸亀	GII	第11回レディースオールスター	4961	西橋 奈未	福井	GII初制覇
	江戸川	GII	江戸川634杯　モーターボート大賞	4907	小池 修平	大阪	GII初制覇
	びわこ	GII	第70回結核予防事業協賛　秩父宮妃記念杯	5043	中村 日向	香川	GII初制覇
6月	宮島	GI	宮島チャンピオンカップ開設72周年記念	4604	岩瀬 裕亮	愛知	GI初制覇
	尼崎	GI	尼崎市市制110周年記念　尼崎センプルカップ	4857	加藤 翔馬	兵庫	GI初制覇
	常滑	GI	開設73周年記念競走トコタンキング決定戦	5051	松本 純平	埼玉	GI初制覇
	大村	GII	ボートレース発祥地記念第30回モーターボート誕生祭	4659	木下 翔太	大阪	GII初制覇
7月	児島	GII	モーターボート大賞　全国地区代表戦	5142	常住 蓮	佐賀	GII初制覇
	戸田	GII	第8回全国ボートレース甲子園	4237	大峯 豊	山口	GII初制覇
	蒲郡	GII	モーターボート大賞〜マスターズ・ミドル世代チャンピオンバトル〜	4856	豊田 健士郎	三重	GII初制覇

ピックアップレーサー Pick up Racer

2026.06.04-06.09
ボートレース宮島
GI宮島チャンピオンカップ

4604
岩瀬 裕亮



岩瀬裕亮は得点率2位通過から優勝戦の絶好枠をゲット。インからパワフルに伸び返して力強く押し切った。2着争いは山崎郡が2周1Mで高橋竜矢を全速で沈める。

		進入	ST	決まり手
1着	1枠　岩瀬 裕亮	1	.13	逃げ
2着	3枠　山崎 郡	3	.18	──
3着	2枠　高橋 竜矢	2	.16	──
4着	6枠　磯部 誠	6	.11	──
5着	4枠　池田 浩二	4	.17	──
6着	5枠　原田 幸哉	5	.13	──

2026.07.13-07.18
ボートレース蒲郡
GIIモーターボート大賞

4856
豊田 健士郎



須藤博倫がピット離れで遅れたことにより峰竜太は3コースを主張。5カドの羽野直也がトップショットからまくるも豊田健士郎がシャープなまくり差しを届かせる。

		進入	ST	決まり手
1着	6枠　豊田 健士郎	6	.19	まくり差し
2着	5枠　羽野 直也	5	.13	──
3着	4枠　峰 竜太	3	.36	──
4着	1枠　瓜生 正義	1	.21	──
5着	2枠　山本 寛久	2	.24	──
6着	3枠　須藤 博倫	4	.26	──

GIオールジャパン竹島特別
開設71周年記念競走――

総展望

優勝争いをリードするのは初日メインのドリーム戦に出場する6人。中でも**池田浩二**と**峰竜太**が2強を形成すると睨む。どちらが軸かと言えば甲乙つけがたいが、地元の利を加味して池田を挙げる。今年のGI以上の優勝は3月の児島73周年の1度だけだが、要所要所で安定した手腕を発揮。9月末時点で獲得賞金1億円を突破する。9月の児島74周年2日目で喫したフライングは手痛いが、そこは歴戦の雄。コーナー勝負に重きを置いて年末の大村グランプリへ弾みをつけたい。

峰は3月の当地SGクラシックを優勝。さらに8月の桐生SGメモリアルを制して、史上初となるGRANDE5完全制覇を達成。3億円相当のインゴットを獲得した。好調の波に乗ってしまうと誰も手が付けられない。ましてや、最も相性がいいと言っていい蒲郡の水面。「アロハ～ッ!」の歓声を力に変えて縦横無尽に駆け抜ける。

毒島誠と**磯部誠**が2人に続く。毒島は8月の桐生SGメモリアルで優出2着と力走。さらに10月の三国周年で19度目のGI優勝とリズムは一気に急上昇。また、ナイター場での強さはいまさら説明するまでもない。磯部は敬愛してやまない池田と同様に、特別戦線で超が付く安定銘柄。当地では69周年、70周年と連続して予選落ちに甘んじただけに、今回は何としてもの思い。昨年3月の常滑71周年に続く地元での周年タイトル獲得へ全力を注ぐ。**丸野一樹**は5月浜名湖オールスターで初めてのSGV、**吉田拡郎**は6月鳴門グラチャンで2度目のSG制覇を果たした。時に大胆に、時に沈着冷静にと決め手は多種多彩。真っ向勝負は望むところだ。

一方の予選スタート組も個性豊かなタレントぞろい。主役の座を奪い取らんと手ぐすね引いて待ち構える。特に誰よりも強い気持ちを抱くのが前回覇者の**平本真之**だ。近況はエンジン抽選運に見放されている感があるものの、勝手知ったる水面なら話は別。確実に勝機をものにする。**山口剛**は相手が強ければ強いほど闘志メラメラ。ありったけの勝負度胸をぶつけていく。**松井繁**は他の誰もが及ばない経験値の高さが大いなる強み。ボート界きってのお祭り男で口八丁手八丁の**西山貴浩**や、4着に敗れた7月の当地GⅡMB大賞優勝戦の雪辱を期す**瓜生正義**の福岡勢ともども上位争いに割って入る。愛知支部の次世代エース**吉田裕平**に、ボートレースの華たる大外一撃をたたき込む**菅章哉**もV戦線に必要不可欠な存在となる。

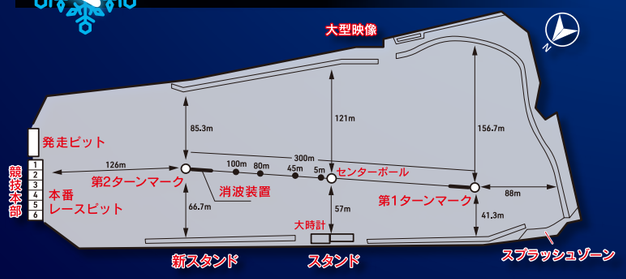
ー日刊スポーツ　工藤浩伸ー



次の王座は誰の手に?

～刻む新たな歴史の1ページ～

冬の蒲郡水面特性



夏場は向かい風から左横風に変わり最終的には緩い追い風や無風に推移するが、冬はほぼ北西からの右横風。新スタンドの完成や防風対策を施したため、冬将軍が訪れてもスピードとパワーを存分に発揮することが出来る。

1コースの1着率は全国平均の55.5%より強く上から9番目。2～3着はデータが示す通り2～4コースは互角の数値だ。

コース別入着率(%)

	1着	2着	3着	4着	5着	6着
1コース	57.7	15.4	9.1	6.5	6.0	4.2
2コース	11.9	25.9	19.1	16.4	13.7	12.0
3コース	11.2	22.9	21.0	17.6	15.2	11.0
4コース	10.8	17.5	20.4	19.4	17.0	13.5
5コース	6.2	13.1	18.7	22.7	21.4	16.3
6コース	2.0	5.3	11.9	17.3	25.5	36.5

集計期間:2025.10.01～2026.09.30

70周年

平本真之は初日メインのゴールデンレーサードリームの1枠に選ばれ「気持ちが入りました」と発奮。それを逃げると、2日目以降を2着4本、3着1本として予選首位通過。準優11Rを逃げてファイナル1枠を手に入れた。優勝戦は渾身のイン先マイ。**深谷知博**の猛追を振り切って21年の66周年以来2度目の当地周年Vを決めた。



1着	1枠	平本 真之	逃げ
2着	2枠	深谷 知博	
3着	3枠	末永 和也	
4着	6枠	瓜生 正義	
5着	5枠	井口 佳典	
6着	4枠	高橋 竜矢	



DREAM RACE MEMBERS

IKEDA KOJI

1号艇 池田 浩二

3941 | A1 | 愛知 | 勝率 7.97

モーターの良し悪しに関係なく、高いステージでの活躍は周知の通り。愛知の生きる伝説はこのところ常滑より蒲郡で好成績を残す。



DREAM RACE MEMBERS

BUSUJIMA MAKOTO

2号艇 毒島 誠

4238 | A1 | 群馬 | 勝率 8.24

ご存じナイターキング。フライング禍でB2に陥落するなど苦難の時期を乗り越え、何事もなかったかのように最前線に戻ってきた。



DREAM RACE MEMBERS

MARUNO KAZUKI

3号艇 丸野 一樹

4686 | A1 | 滋賀 | 勝率 6.76

5月の浜名湖オールスターで待望のSG初制覇。さらに9月の多摩川周年で10度目のGIVと、まさに今が旬。激走を見逃すなかれ。



DREAM RACE MEMBERS

MINE RYUTA

4号艇 峰 竜太

4320 | A1 | 佐賀 | 勝率 8.05

初のGRANDE5完全制覇を成し遂げた希代のスーパースター。「僕のパワースポット」と公言する蒲郡で無双モードに突入する。



DREAM RACE MEMBERS

YOSHIDA KAKURO

5号艇 吉田 拡郎

4166 | A1 | 岡山 | 勝率 6.86

今年は鳴門グラチャンで約12年ぶりのSG優勝。岡山の頭脳派レーサーは「常に賞金王を目指している」と目標意識は誰よりも高い。



DREAM RACE MEMBERS

ISOBE MAKOTO

6号艇 磯部 誠

4586 | A1 | 愛知 | 勝率 6.95

すっかりグランプリの常連メンバーとしての地位を築いた。黄金のヘルメットを戴冠する前に、蒲郡の周年覇者としてその名を刻む。

GIオールジャパン竹島特別開設71周年記念競走

ドリーム戦 出場予定選手

DREAM RACE

※欠場等によりメンバーが変更になる場合がございます。データは2026年10月10日の情報です。

選手写真提供：マクール

PROFILE

出場予定選手

Masters



松井 繁 <大阪>

A1 勝率 6.87 | 3415

現役最多のSG12V、GⅠ61Vなど手にした栄冠は枚挙にいとまがない。努力を怠らず、今もなおトップシーンをひた走る絶対王者。



瓜生 正義 <福岡>

A1 勝率 6.57 | 3783

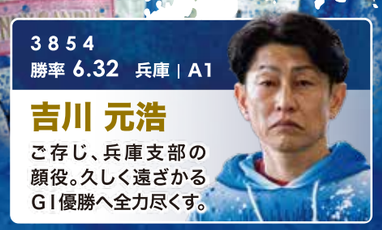
研修所時代から天才の呼び声をほしいままにするボートレースの申し子。優勝戦1枠で4着に敗れた7月MB大賞での無念を晴らす。



3388
勝率 7.08 福井 | A1

今垣 光太郎

SG9V、GⅠ20Vの戦歴がきらり。北陸が誇る看板レーサーだ。



3854
勝率 6.32 兵庫 | A1

吉川 元浩

ご存じ、兵庫支部の顔役。久しく遠ざかるGⅠ優勝へ全力尽くす。



3721
勝率 6.27 滋賀 | A1

守田 俊介

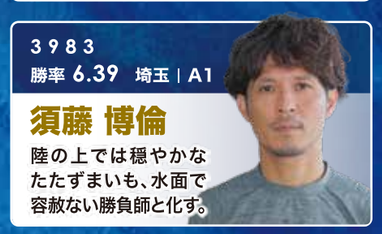
旋回力は天賦の才。ツボにはまれば、あれよあれよと白星を量産。



3779
勝率 6.44 長崎 | A1

原田 幸哉

ここ一番の集中力は右に出るものなし。五感を磨きレースに臨む。



3983
勝率 6.39 埼玉 | A1

須藤 博倫

陸の上では穏やかなたたずまいも、水面で容赦ない勝負師と化す。



4030
勝率 6.64 香川 | A1

森高 一真

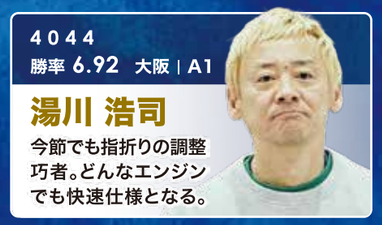
気迫を前面に出した走りっぷり。ファンの心をがっちりとつかむ。



3960
勝率 6.63 静岡 | A1

菊地 孝平

9月の津74周年を優勝して復調ムード。正確無比な仕掛けは必見。



4044
勝率 6.92 大阪 | A1

湯川 浩司

今節でも指折りの調整巧者。どんなエンジンでも快速仕様となる。



4084
勝率 6.79 愛知 | A1

杉山 正樹

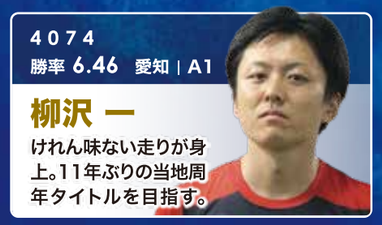
出足型と伸び型を巧みに使い分け、悲願のGⅠ初Vに照準合わす。



4019
勝率 6.71 静岡 | A1

笠原 亮

もともと蒲郡は好相性の水面。調整をど真ん中に入れて豪腕発揮。



4074
勝率 6.46 愛知 | A1

柳沢 一

けれん味ない走りが身上。11年ぶりの当地周年タイトルを目指す。



4075
勝率 6.46 東京 | A1

中野 次郎

すっかりマスターズ世代に入るも、若々しい走りに変わりはなし。

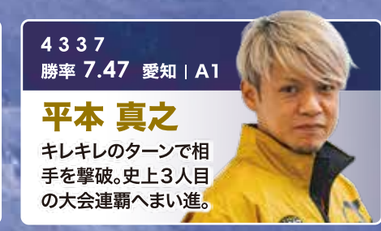
選手写真提供：マクール



4205
勝率 7.74 広島 | A1

山口 剛

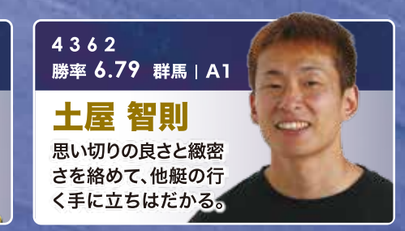
妥協を排したレース運び。その動向から全くもって目が離せない。



4337
勝率 7.47 愛知 | A1

平本 真之

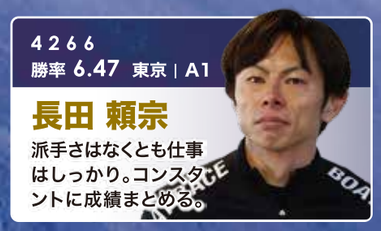
キレキレのターンで相手を撃破。史上3人目の大会連覇へまい進。



4362
勝率 6.79 群馬 | A1

土屋 智則

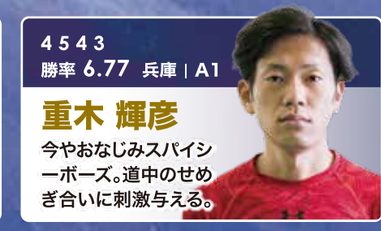
思い切りの良さと緻密さを絡めて、他艇の行く手に立ちはだかる。



4266
勝率 6.47 東京 | A1

長田 頼宗

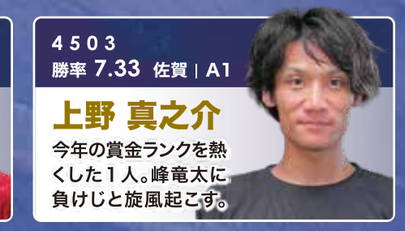
派手さはなくとも仕事はしっかり。コンスタントに成績まとめる。



4543
勝率 6.77 兵庫 | A1

重木 輝彦

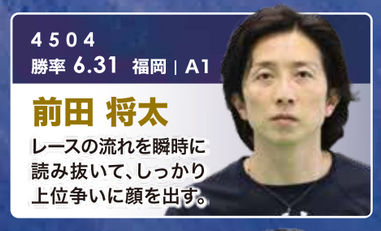
今やおなじみスパイシーポーズ。道中のせめぎ合いに刺激与える。



4503
勝率 7.33 佐賀 | A1

上野 真之介

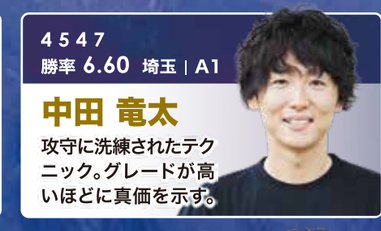
今年の賞金ランクを熱くした1人。峰竜太に負けじと旋風起こす。



4504
勝率 6.31 福岡 | A1

前田 将太

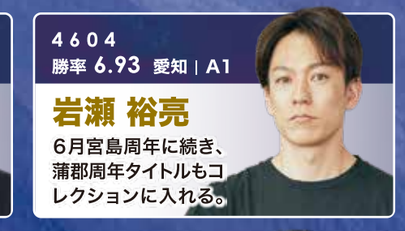
レースの流れを瞬時に読み抜いて、しっかり上位争いに顔を出す。



4547
勝率 6.60 埼玉 | A1

中田 竜太

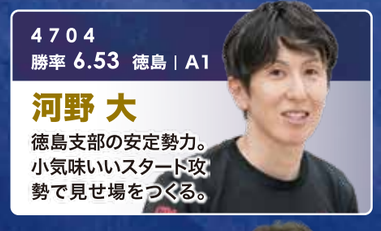
攻守に洗練されたテクニック。グレードが高いほどに真価を示す。



4604
勝率 6.93 愛知 | A1

岩瀬 裕亮

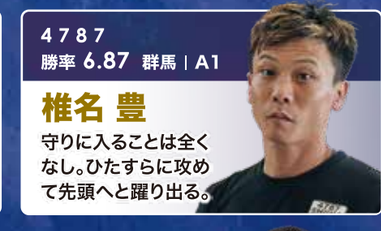
6月宮島周年に続き、蒲郡周年タイトルもコレクションに入れる。



4704
勝率 6.53 徳島 | A1

河野 大

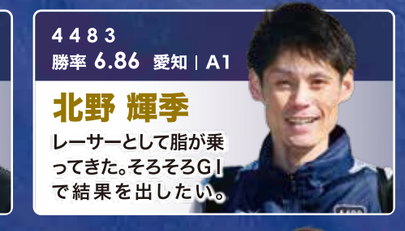
徳島支部の安定勢力。小気味いいスタート攻勢で見せ場をつくる。



4787
勝率 6.87 群馬 | A1

椎名 豊

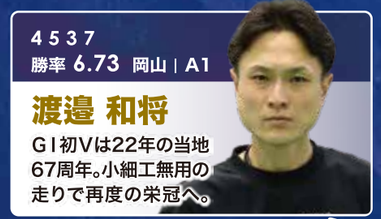
守りに入ることは全くなし。ひたすらに攻めて先頭へと躍り出る。



4483
勝率 6.86 愛知 | A1

北野 輝季

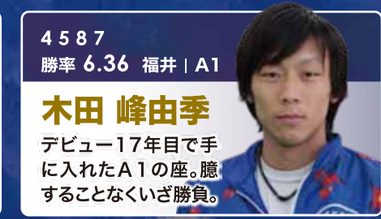
レーサーとして脂が乗ってきた。そろそろGⅠで結果を出したい。



4537
勝率 6.73 岡山 | A1

渡邉 和将

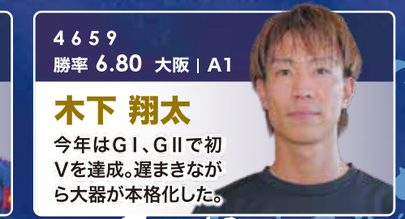
GⅠ初Vは22年の当地67周年。小細工無用の走りで再度の栄冠へ。



4587
勝率 6.36 福井 | A1

木田 峰由季

デビュー17年目で手に入れたA1の座。臆することなくいざ勝負。



4659
勝率 6.80 大阪 | A1

木下 翔太

今年はGⅠ、GⅡで初Vを達成。遅まきながら大器が本格化した。

Middle



西山 貴浩 <福岡>

A1 勝率 7.18 | 4371

タレント顔負けの話術と卓越したレーステクニックでファンを魅了。その姿はまさに千両役者。熱烈な支持を集めるのもうなずける。



菅 章哉 <徳島>

A1 勝率 6.55 | 4571

最大の魅力はチルトをMAXに上げてのまくり一撃。ノンアジャストの仕掛けが決まれば怖いものなし。片っ端から相手をなぎ倒す。

※級別・勝率は2026年度後期選手適用級別および勝率（審査対象期間：2025年11月1日～2026年4月30日）を記載しております

Young



吉田 裕平 ＜愛知＞

A1 勝率 6.86 | 4914

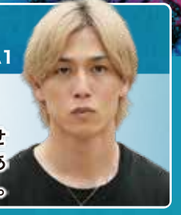
その可能性は無限大。近い将来、愛知支部を背負って立つのは間違いない。だからこそ愛知2場のGⅠタイトルは是が非でも欲しい。

定松 勇樹 ＜佐賀＞

A1 勝率 7.89 | 5121

峰竜太の薫陶を受ける登番5000番台の旗頭。デビューから6年ですでにSG2冠を達成した。成長はとどまるところを知らない。

4715
勝率 6.35 長崎 | A1
村上 遼
当地はここ2節、低調機に苦しんだ。良機を手にして雪辱果たす。



4688
勝率 6.49 東京 | A1
永井 彪也
大きな舞台には欠かせない存在。躍動感のある走りで盛り上げる。



4719
勝率 7.28 大阪 | A1
上條 暢嵩
今やすっかり住之江の顔。途中帰郷したクラシックのリベンジへ。



4847
勝率 6.49 東京 | A1
佐藤 隆太郎
昨年上半期は話題を独占。そろそろ再度の大仕事に期待が集まる。



4852
勝率 7.18 香川 | A1
川原 祐明
緩やかながらも着実に成長カーブ。GⅠ戦でも力負けなくなった。



5051
勝率 6.45 埼玉 | A1
松本 純平
6月の常滑周年でGⅠ初優出初V。次は蒲郡で頂点へ上り詰める。



4831
勝率 6.89 福岡 | A1
羽野 直也
随所にあふれるポテンシャルの高さ。道中の攻防を華やかに彩る。



4907
勝率 6.75 大阪 | A1
小池 修平
スケールの大きな取り口は魅力たっぷり。次代の大阪支部を担う。



4856
勝率 6.85 三重 | A1
豊田 健士郎
当地7月MB大賞で特別戦初V。今度はGⅠで歓喜のゴール飾る。



4960
勝率 7.63 愛知 | A1
黒野 元基
近況の好調ぶりは目を見張るものがある。この勢いで大仕事約束。



5015
勝率 6.69 広島 | A1
高橋 竜矢
昨年の70周年は優出6着と好走。今回はより高みを見据えるのみ。



5139
勝率 6.47 愛知 | A1
大場 恒季
愛知支部で最若手だが遠慮は無用。ジャイアントキリングに期待。



5275
勝率 6.61 三重 | A1
松田 淳平
三重のマツジュンは成長真っ只中。初の周年記念で奮闘を誓う。

選手写真提供：マクール

教えて！磯部先生！ E30ガソリンによってレースは大きく変わったの？

本年度から地球環境に配慮した「エタノール30%配合ガソリン」が本格的に導入されています。
蒲郡も例に漏れず8月11日のお盆開催から使用されています。
そこで、愛知支部が誇るエンジン出しの名手・磯部誠先生にE30ガソリンのリアルを聞いてきました。

愛知支部磯部誠が解説 E30ガソリンのリアル。



Q1 これまでとの違いは大きいですか？

磯部 正直、芦屋、浜名湖、びわこ、徳山、蒲郡と5節くらい走った中では、蒲郡が一番違和感はなかったです。ただ、「新エンジンは回らない」と周りの選手から聞いていたこともあって、それを思うと**違和感がなくて乗れたって感じ**ですかね。

Q2 蒲郡では他場で感じた起こしの違和感等もなかったのでしょうか!?

磯部 ゼロではないですけど、全然気にならないレベルでした。
乗っている体感では（E30とは）分からないくらいでした。
ただ、ニードル調整や燃料の減り方なんかはE30だなって感じはありましたけどね。

Q3 レースへの影響はどんな感じでしょうか？

磯部 まず**スタートがしづらい**です。細かいことですけど、前の**エンジンよりエンストがしやすくなった**気がします。そうなるとタイマーを落としづらくなりますし、起こし位置も深くなるでしょうし…。レース中と言うよりも、**レースをする準備段階がこれまでとは違うというか、クセがありますね。**

Q4 レースを見ていると、以前よりスリットで大きく立ち遅れる選手が増えました。その辺の感覚はいかがでしょうか!?

磯部 ボートレースにとってスタートは重要ですし、スタートって内へ行けば行くほど難しいです。**スタートの時に引きずる感覚があると、どうしても早起こしをしないといけない**ですし、そうなるとどこかで（レバーを）放らないといけないです。
そんなコメントが出ている選手はスタートに神経をつかっていると思います。
いずれにしても、選手はそれぞれが情報交換をしながら試行錯誤をしている段階です。

Q5 もし磯部先生が舟券を買うとしたら、どんな組み立てをされますか？

磯部 僕なら**本命ばっかりではないのかな**っていう考えです。ただ、さっきも言いましたけど、蒲郡のE30は違和感がなかったので、当てはまるかどうかは分からないです（笑）。あくまでも全国的にみての感想です。

結論 「選手とともに、ファンの方や記者さんたちも一緒に試行錯誤をしましょう！」

集計期間：2026.08.11▸▸▸10.10

PICK-up Motor

ピックアップモーター6選 BEST6&

全モーターDATA一覧



66号機 初下ろしから優秀機の片鱗！

ベストパフォーマンス
9/13(日)～18(木)
ルーキーシリーズ第17戦
スカパー！・JLC杯
A1 塚越 海斗 戦績 121122153① 1

3節目の片岡雅裕は出足型、続く塚越海斗がバランス型、そして川原正明は伸び型と変幻自在に仕上がる万能タイプとして筆頭格。



18号機 地元の前田滉がオススメのモーター

ベストパフォーマンス
10/7(火)～10(土)
幸田町長杯争奪
秋の美味筆柿レース
B1 小川 晃司 戦績 3233Ⓐ55

2連対率こそ30%台に甘んじているが、やがては40%台に乗せてくるだろう。出足や行き足が力強く大仕事を成し遂げるかも!?



14号機 一度は壊れたがV字回復！

ベストパフォーマンス
8/11(火)～16(日)
第10回愛知・名古屋アジア・
アジアパラ大会協賛競走
B1 松竹 大輔 戦績 11521431② 1

初下ろし前のタイム測定が1位と強力ストレートの下地はあった。転覆で下降したが、中渡修作が整備で立て直しに成功した。



30号機 大崩れはなく安定感がキラリ

ベストパフォーマンス
9/13(日)～18(木)
ルーキーシリーズ第17戦
スカパー！・JLC杯
A2 山口 晃朋 戦績 12126213③21

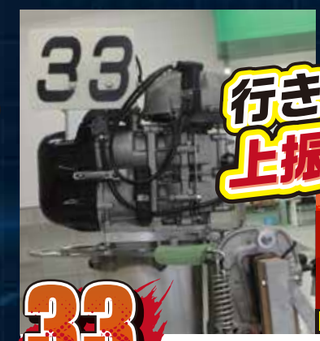
基本は出足やターン回りが良くて実戦向き。調整がかみ合った時は、スリットからの伸びにもつながって行く。高値で安定するだろう。



39号機 バランス型で上位クラスの逸機

ベストパフォーマンス
9/13(日)～18(木)
ルーキーシリーズ第17戦
スカパー！・JLC杯
A1 津田 陸翔 戦績 342133152③ 2

初下ろしこそ目立たなかったが、2節目の松崎祐太郎からは常に中の上～上位ランクの仕上がり。ただし、ピット離れには注意を。



33号機 行き足が良く上振れの可能性も

ベストパフォーマンス
8/21(木)～24(月)
きょうも、あなたと
名鉄バス杯争奪戦
A2 庄司 孝輔 戦績 35151① 2

杉山裕也、庄司孝輔、中山翔太とA級が乗った3節はいずれも上位のジャッジ。行き足中心にプラスアルファが見込めるモーター。

全モーターDATA一覧

モーターNo.	勝率	2連率	優出	優勝	パワー	
11	5.93	37.8	1	0	7	上位レベルまでは届かないが中の上は十分に
12	4.93	24.4	1	0	6	2連対率は低いが③着は11本と悲観は不要で
13	3.70	10.0	0	0	5	オールB1なこともあるが全体にパッとせず
14	6.40	46.5	1	1	8	転覆して足落ちも中渡修作が立て直しに成功
15	4.41	22.2	0	0	6	思いっ切り下がることはないが良くもなくて
16	5.16	37.8	2	0	7	いい節と平凡な節で差はあるが地元が乗ると◎
17	4.23	25.6	0	0	5	益田啓司で良くなりかけたが転覆で下降線に
18	5.05	30.8	0	0	7	鈴谷一平のアクシデントは最小限で数字以上
19	4.96	28.9	1	0	6	オールB級だが、いつも水準には動いている
20	5.00	27.9	1	0	6	乗り手に恵まれているが特筆するほどでは…
21	4.71	23.5	0	0	6	4選手ともB1でコレといった特徴もなくて
22	5.37	37.2	0	0	6	乗り手の良さで稼いだ印象。正味の足は普通
23	5.19	27.9	0	0	6	悲観する足ではないがまだいい節もなくて…
24	5.34	39.0	0	0	7	2度の転覆で新ペラに換わるなど安定はせず
25	5.95	47.6	1	0	6	悪くはないが勝率ほどのパワーはないだろう
26	4.61	31.6	1	1	6	池田浩二のVは貫禄勝ち。回り足は悪くない
27	5.22	28.0	1	0	6	笠雅雄の3走目から新ペラ。普通のクラスで
28	5.05	30.2	1	0	6	北山康介が新ペラを仕上げてから5勝挙げる
29	4.22	14.6	0	0	5	小野勇作だけはマシだったが他はやや劣勢で
30	6.09	45.5	1	0	8	しっかりと展開を捕らえる実戦足があり超安定
31	6.67	60.9	2	0	7	初下ろしから3節連続A1が乗艇。まずまず
32	5.74	46.5	0	0	7	どちらかと言えば回り足系で水準以上はある
33	6.08	46.9	1	0	7	プロペラ調整に反応がありポテンシャル十分
34	5.42	39.5	0	0	7	誰が乗っても出足や回り足が良くて崩れない
35	5.50	38.9	0	0	6	悪くなかったがG3の小坂宗司は下位クラス
36	5.50	33.3	0	0	6	2度の事故でリズムに乗り切れていない印象
37	4.70	32.5	1	0	6	高橋勲が優出③着も低勝率機節で真価は微妙
38	2.25	6.30	0	0	5	中間整備の成果もなくワーストクラスのまま
39	6.60	48.9	2	0	7	好バランスでパワー7の中では上位ランク!
40	5.49	35.6	0	0	6	乗り手に恵まれただけで正味の足は普通の域
41	5.80	45.5	2	0	7	吉川喜継、荒木颯斗が連続優出と気配は良好
43	5.98	47.7	1	0	7	まずまずだがVを狙うにはもうひと足が必要
45	5.48	36.4	2	0	6	前田滉、金田諭が優出も威張れる足ではなくて
46	4.35	22.6	0	0	6	最初は劣勢だったが柳瀬興志からやや上向き
47	5.09	37.2	1	0	6	普通はあるが欲張った調整をしても成果なく
48	5.56	35.4	2	0	6	A1が4名も乗ってこの数字。正味は平凡か
49	5.29	40.0	1	1	6	栗城匠がVも良かったのはその時だけで疑問
50	3.66	15.6	0	0	5	A級の飯島昌弘が乗ってもパッとせず厳しい
51	4.42	24.2	1	0	6	柳沢一が意地で優出も足は随所で劣っていた
52	6.14	39.5	0	0	6	近江翔吾の転覆でギヤケース交換。落ちている
53	6.21	40.4	1	0	6	上野真之介が乗ってからはジワッと上向きで
54	5.44	30.8	1	0	6	藤岡俊介が負傷帰郷してから乗ってなく未知数
55	3.92	15.8	0	0	5	仲道大輔が調整を合わせても足の差が大きくて
56	4.93	32.5	0	0	6	バランスが取りづらいため調整面で苦労する
57	4.19	20.9	0	0	6	数字を思えば悪くないが普通が精いっぱいで
58	4.38	25.0	2	0	6	長岡良也と柳生泰二が優出もB級はサッパリ
59	5.25	41.7	2	1	6	優秀機候補だったが仲本舜の接触からダウン
60	5.80	48.9	1	0	7	ベスト6には入らなかったが7番目の実力あり
61	4.24	15.8	0	0	6	福田宗平は通用したが低勝率機節で過信禁物
62	4.73	31.8	0	0	6	最初の2節は良かったが近況は普通レベルで
63	4.08	12.8	0	0	5	中澤和志は戦えたが近況は苦しい戦いが続く
64	6.11	43.2	1	1	7	G3を優勝。事故に関わってなく無事これ名馬
65	6.13	35.6	0	0	6	伸びを求めても付かず自力での攻めが難しい
66	6.96	58.7	3	1	8	直近3節は優勝1回、準V2回と高値で安定
67	5.83	47.9	0	0	7	2連対率ほどではないが戦える足は十分にある
68	4.52	28.6	0	0	6	9勝中6勝が西野雄貴のもの。パワーはない
69	5.28	28.1	0	0	6	悪くはなく調整次第では変身しても驚けない
70	4.85	29.3	1	0	6	そこそこ能力はありそうだがゾーンは狭そう
71	3.21	17.2	0	0	5	ゴンロクが多く大きな部品交換が必要だろう
72	4.42	30.2	1	0	6	今期7点ペースの廣瀬凜が乗っても並だった
73	5.03	30.8	0	0	6	だんだん上向いており戦える状態にはなるか
74	4.52	21.2	0	0	5	山口達也はピット離れ仕様で選抜を逃げるも…
75	4.00	15.4	0	0	6	ギヤケース交換で斎藤勇は2勝を挙げていた
76	4.98	31.0	0	0	6	いい時があるだけに大変身の可能性を秘める
77	5.22	31.7	1	1	6	松田大志郎がVも近況は中堅程度に成り下がる